

A-20 次の記述は、ターボスタイルアンテナについて述べたものである。□内に入るべき数字の正しい組合せを下の番号から選べ。ただし、波長を $\lambda$  [m] とする。

水平偏波 無指向性

- (1) このアンテナは、図1に示すように2つの半波長ダイポール a-a' 及び b-b' が大地に平行で、かつ中心で直交する構造となっている。
- (2) 図2に示す給電例において、送受信機から 75 [Ω] の同軸ケーブルで給電するとき、インピーダンス整合のための Q 形変成器は、長さが  $\square A$  × 波長短縮率の 50 [Ω] の同軸ケーブルを使用し、90° の位相差を持たせるための整合器(位相ライン)は、長さが  $\square B$  × 波長短縮率の 75 [Ω] の同軸ケーブルを使用する。
- (3) 水平面指向特性はほぼ全方向であり、水平面のアンテナ利得は、半波長ダイポールアンテナの約  $\square C$  倍(真数)である。
- (4) アマチュア局においては、反射器や導波器を設け衛星通信に使用されることがある。

	A	B	C
1	$\lambda/4$	$\lambda/2$	2
2	$\lambda/4$	$\lambda/4$	$1/2$
3	$\lambda/4$	$\lambda/2$	$1/2$
4	$\lambda/2$	$\lambda/4$	$1/2$
5	$\lambda/2$	$\lambda/2$	2

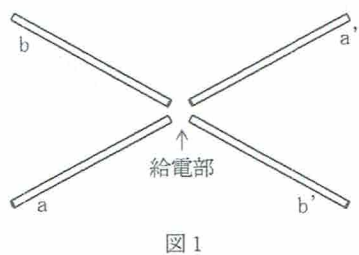


図1

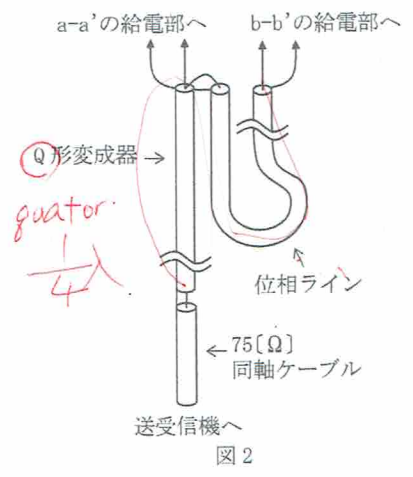


図2

